



学校だより

令和8年3月25日発行

3月号

校訓 自律自啓

東京都立八王子西特別支援学校

校長 坂口 しおり



更なる発展を目指して

校長 坂口 しおり

本日は令和7年度第3学期の修了式を行いました。八王子西特別支援学校の令和7年度の教育活動を無事に終了したことを御報告いたします。

保護者の皆様、地域の皆様には、この1年間、様々な面で本校の教育活動を支えていただきました。深く感謝申し上げます。

今年度も各行事の充実と教育課程の確実な実施に取り組んできました。全教育課程を確実に、生き生きと実施することができ、子ども達はこの一年で一層たくましくなったように思います。

学校を支えてくださっている学校運営連絡協議会でも今年度の取り組みには高い評価をいただき、現在の教育内容を継続、改善する中で、更なる発展を目指すようアドバイスいただきました。昨年度は「心の健康を大切に」という提言をいただきました。そのことに心を向けて、無理することなく、個々に合わせた学習を進めてきたことで、登校できる子どもも増えました。

地域との関係もより強固となっています。先日は、八王子市役所の様々な部署の方が本校の見学に来て下さいました。今後も積極的に外部の方からの御意見や御来校を受け入れ、本校の教育や子供たちの様子を理解いただき、地域で子供たちが生活していく基盤を作っていきたいと考えています。

来年度も季節感、躍動感、自己表現、仲間意識、好奇心、見通し、思い出、といったことをテーマに、様々な活動を用意し、子ども達の可能性を見出し、確かな成長と発達を支援していきます。

1年間、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



御卒業おめでとうございます

高等部3年生63名が、3月18日に卒業式を迎え、社会に羽ばたいていきました。

大体育館の大きさに圧倒されるかのように緊張した様子で一生懸命呼名に応えていた生徒たちが、3年の学習を経て、強く、逞しく、さらに優しくなっていました。生徒会やコラボ給食の生徒達が進めるお昼の放送では、「教員が話している」のかと思うほど、明瞭に、下級生に語りかけるように話していました。廊下を通ると、「あ、校長先生」と手を振ってくれる生徒達とお別れすることは寂しさもあります。でもそれ以上に、素晴らしい63人を社会に送り出せることは学校としての大きな喜びです。

卒業生一人ひとりが、それぞれの場所で、さらに成長し、大きな花を咲かせてくれることを楽しみにしています。学校を、明るく、元気にしてくれた卒業生の皆さん、本当にありがとうございます。皆さんのますますの発展と幸せを、心から願っています。